（様式３）

**企画提案書記載事項確認書**

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 提案書記載頁 |
| ウェブサイトのデザイン（サイトの構成を含む。） |  |
|  | コーディング知識がない職員でも容易にメンテナンスを行えるように配慮すること |  |
| 欧文表記，日本語表記に最適なデザイン及び構造を提案すること。 |  |
| レスポンシブ・デザインとし，最新の主要OS及び主要ブラウザでの閲覧に対応すること。 |  |
| CMSの開発 |  |
|  | コーディング知識がない職員でも，ブラウザ上で容易に更新作業を行えるシステムを開発し提供すること。編集者は，コンテンツの全部又は一部をそれぞれ編集することができるようアカウントによって権限を分け（公開はできない），管理者は全てのコンテンツを編集・公開できるようにすること。 |  |
| ウェブサイトのアドレスを，intl.kcua.ac.jpとすること。 |  |
| アクセス動向に係る解析項目について，具体的に企画・提案を行い，本学と協議のうえ，閲覧機能を設けること |  |
| 交換留学申込フォームと，国際交流関連の問合せフォームを設けること。 |  |
| 他大学や海外大学の国際交流ウェブサイトの動向を分析し，日英２言語表記，将来的な多言語対応への拡張機能，アクセシビリティへの対応，ＳＥＯ対策を含め，本学に最適なデザイン並びに構造を提案すること。 |  |
| 将来的により多くの言語に対応することが可能とするなど，機能追加が容易なシステムとすること。 |  |
| システム導入作業等 |  |
|  | 本学が別に契約するレンタルサーバー上にCMSを設置し，必要な設定を行い使用可能な状況にすること。 |  |
| ＣＭＳは，本学のオフィシャルホームページで利用しているWordpressを使用すること。ただし，要件を満たす場合は一般に広く普及している他のオープンソースCMSの利用提案についても許可する |  |
| システムの導入作業に当たり，ドメインの管理者と必要な連携・調整を行うこととし，作業費用が発生した場合は受託者が負担すること。 |  |
| 職員への研修 |  |
|  | ウェブサイト作成システムに関して，担当職員への研修を行うこと。また，システム導入後，窓口担当者を定め，担当職員からの操作方法等の問合せに対応すること。 |  |
| ウェブサイト運用開始後のシステム改修等 |  |
|  | CMS及びウェブサイトの運用開始後，本仕様書によって調達した全てのシステム・ソフトウェアの動作確認を行うこと。その際はセキュリティに関する事項も含むこと。 |  |
|  | 障害発生防止の観点から，適切なアクセス制御，通信の暗号化，動作ログ・操作の記録，不正プログラム対策，各種脆弱性の対応等，セキュリティ対策について十分に注意し，セキュリティ対応に伴うアプリケーションのアップデート及び設定変更等を行うこと。 |  |
|  | 契約期間中，システムに障害が発生した場合は，直ちに復旧回復のために必要な措置を行うこと。 |  |
|  | 契約期間終了後の保守作業は本学が行うが，ウェブサイトの運用開始後に事前の要件定義とかい離する機能が見つかった場合は，協議の上，委託費の範囲内で対応すること。 |  |